

第6回 絵画とリュートを楽しむ会

## リュートと19世紀ギターの影響

演奏：鈴木健治 & 高橋雅和



日時：2019年10月5日（日） 午後2時から

場所：緑の館 絵画を楽しむ会 展示室

# Program

## リュートの部

- |                  |              |
|------------------|--------------|
| 1. メリームード        | 作者不詳         |
| 2. 2つのリュートのためのトイ | T.ロビンソン      |
| 3. シシリアーナ        | 作者不詳         |
| 4. リチエルカーレ#33    | M.ラキラ        |
| 5. ダンプ No.2      | J.ジョンソン      |
| 6. ロッシニョール       | 作者不詳         |
| 7. スパニョレッタ       | C.ネグリ        |
| 8. 白い花           | 〃            |
| 9. グリーンスリーブス     | 作者不詳~J.ジョンソン |

## リュートについて

リュートは中世からバロック期にかけてヨーロッパで用いられたアラビア起源の楽器で、その名はアラビア語で「木」を意味するアル・ウッドに由来します。

中央のサウンドホールにあたるアラベスク模様の透かし彫りは、ロゼッタと呼ばれています。古くは吟遊詩人に好んで用いられ、やがて宮廷や富豪の間で欠かせない楽器として用いられました。やがてその座はチェンバロ等の鍵盤楽器に取って代わられましたが、20世紀の初期に歴史的な楽器への関心の高まりとともに復活しました。

リュートにはルネサンスリュート、バロックリュート、アーチリュートなど様々な種類がありますが、本日はgチューニングのルネサンスリュートを使用します。

## 19世紀ギターの一部

- |                     |               |
|---------------------|---------------|
| 1. アンダンテ            | A.ビバルディ       |
| 2. 埴生の宿             | ビショップ~J.K.メルツ |
| 3. ロンド              | F.カルリ         |
| 4. 練習曲「月光」          | F.ソル          |
| 5. 愛のワルツ            | U.ノイマン        |
| 6. 禁じられた遊び          | スペイン民謡        |
| 7. アンクラーージュマン Op.34 | F.ソル          |

## 19世紀ギターについて

16世紀末ごろ、それまでの4コース複弦ギター（ルネサンスギター）に高音弦が加えられ、5コース複弦ギター（バロックギター）システムが確立されました。

18世紀の末になると更に低音弦が加わった6単弦のギターが確立しました。18世紀末から19世紀前期までを、優れたギター演奏家や作曲家、ギター製作家が輩出したことから「ギターの黄金時代」と呼んでいます。

この時期のギターは19世紀ギターあるいはロマンティックギターと呼ばれており、現在のクラシックギターに比べると小型軽量でシンプルな構造をもっていました。

本日は「ラコート」タイプの19世紀ギターを使用します。